

読書に親しむ高校生活を — 読書活動推進プロジェクト —

1 学校概要

- (1) 所在地 福島県いわき市内郷綴町板宮 2 番地
- (2) 学級数と生徒数 11 学級、生徒数 156 名（令和 6 年 5 月 1 日現在）
- (3) 学校図書館の蔵書数 8937 冊（令和 6 年 5 月 1 日現在）

2 年間目標と目標達成のための努力事項

- (1) 読書活動による表現力・理解力の育成を目標に、HR 担任や教科担当者と連携し、図書室の学習の場としての利用と資料収集に努める。
- (2) 読書活動推進のため、学校図書館管理ソフト「ELISE-Egg」による効率的な図書貸出や「推薦図書コーナー」の設置、「図書便り」発行による図書貸出の呼びかけ等を行い、生徒の実態に応じた適切な読書活動の実施に努める。
- (3) 視聴覚機器及び視聴覚教材の活用と管理を徹底すると共に視聴覚教材の充実を図る。

3 本校における読書活動推進の取り組み内容

- (1) 生徒が本に親しみやすく、使いやすい学校図書館環境の一層の充実へ向けた取組
 - ① 「推薦図書コーナー」は、テーマ別に毎日設置され、読書活動を促進することができた。
 - ② 理科の教科担当者と連携し「理科出張コーナー」を新たに企画した。図説等を展示し細胞の働き等をわかりやすく紹介した。理科に興味のある生徒が手に取っていた。
 - ③ 「七夕」「ハロウィン」「新年」等、時季に合わせた図書室行事を開催し、学年やクラスの協力もあり、多くの生徒が企画に参加していた。
 - ④ 「図書だより」を毎月発刊し、新刊をはじめその折々に話題の図書を紹介する中で読書活動を広く呼びかけることができた。
- (2) 学校における読書を通じた読書習慣の定着を図る取組
 - ① 図書委員の活動として「学級文庫」の設置（学級貸出）を毎月実施し、読書をより身近なものとして感じてもらい、読書活動の定着を図った。

(3) 読書活動の質の向上へ向けた取組

- ① 図書室で読書感想文や読書体験記等の募集を行ったが、応募者はなかった。読書活動の質的向上に向けた取組は、今後の検討課題である。

(4) その他 読書推進へ向けた取組

- ① 学校図書館管理ソフト「ELISE-Egg」による貸出・返却作業はたいへんスムーズに行われ、貸出作業の効率化が図れた。
- ② HR 担任や授業担当者と連携し、図書室を調べ学習の場として提供することができた。また、新たに資料を収集し図書室利用者に供与できた。